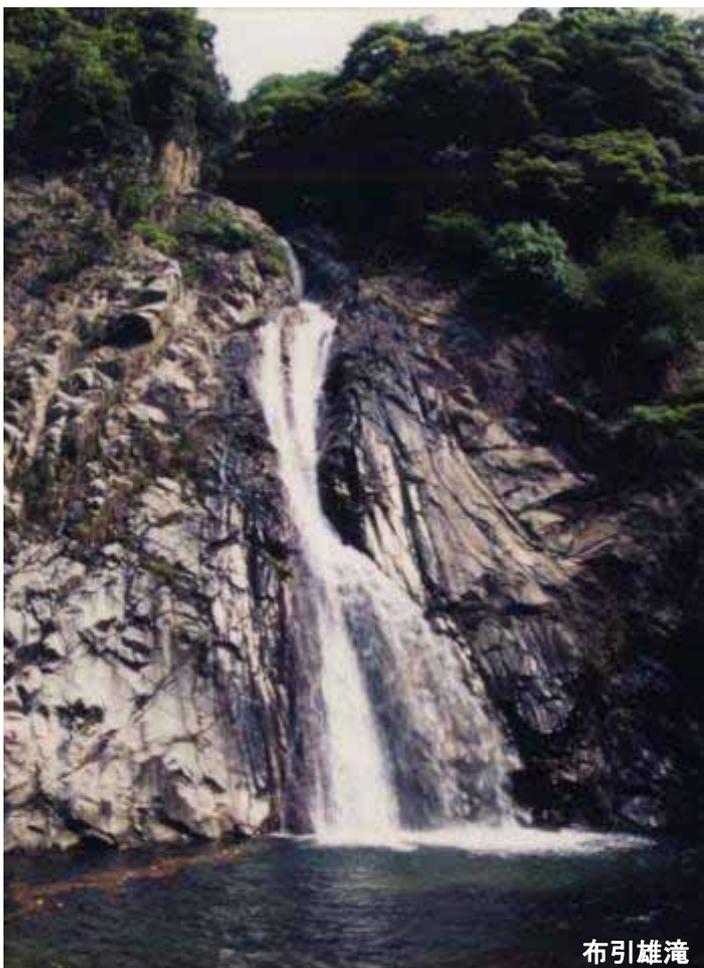


## 2. 私たちの住む街の素晴らしさ

### 2-1. 六甲山地の豊かな自然の恵み

六甲山地は、豊かな自然に恵まれた緑の森で、四季を通して、私たちを楽しませてくれます。しかし、神戸が開港（慶応3年：1868年）したころは、白い岩はだばかり見え、荒れ果てた山だったといわれています。現在の緑あふれる六甲山地は、その後、人々の手によって、木々が1本1本植えられ、100年以上の歳月をかけて再生されたものです。今、私たちの目に映る山なみは、かけがえのない財産です。

木々の種類や生きものも非常に豊富です。古くから六甲山地を通る道も多く、今ではこうした道が登山道や散策路として市民に利用されています。こうした道を歩くと、四季折々の植物などが楽しめます。



## 2-1-1. 六甲山地の緑



縄文時代の六甲山地の植物は、シイ、カシなどの照葉樹林（つやつやした厚い葉を持つ樹木）でした。

六甲山地は緑豊かな山でしたが、社寺林以外は、薪を得たり草を刈ったりして、自分たちの力ではもともにもどれないほど、樹木が切り出されました。明治初期には地表が見えてしまうほどになりました。もともと崩れやすい性質を持つ六甲山地は、風雨にさらされ荒れ果ててしまったのです。

その後、明治35年（1902年）から始まった緑をとりもどすための工事によって、六甲山地は植物の宝庫となりました。

新生田川流域周辺では、瀬戸内海自然公園特別地域内指定植物として、イワタバコ、ショウジョウバカマ、コバノミツバツツジ、チャルメルソウなどが確認されています。その他にも、再度山大龍寺周辺のスタジイ群落、布引の滝周辺の着生植物（土壌に根を下ろさず岩などに根を張る植物）などの貴重な植物が見られます。

これらの植物は、たいへん貴重なので採取はしないでください。



六甲山地の緑の歴史



### 六甲山地は昔、草木のない山だったって知ってた？

緑豊かな六甲山地は、人口が増えるにしたがって、多くの薪や草が切り出され、草木のない山になりました。その後、明治35年（1902年）から緑をとりもどすための活動が始まり、ヤシャブシ類、ニセアカシア、マツ類、スギ、ヒノキ、クヌギ、カシ類などを中心とした植樹を進め、現在のように緑を回復させています。



### アリマウマノスズクサの名付け親は、<sup>まきの とみた ろう はくし</sup>牧野富太郎博士なんだよ！

アリマウマノスズクサの名前は、日本の植物分類学<sup>ぶんるいがく</sup>の父・牧野富太郎博士が、昭和12年（1937年）に馬の形に似た花と葉を神戸市北区の有馬温泉<sup>ありま</sup>近くで発見し、命名されました。

この植物は、5月～6月に花が咲<sup>さ</sup>き、神戸付近では、六甲山にある六甲高山植物園などで見ることができます。



アリマウマノスズクサ

(写真提供: 兵庫県立人と自然の博物館)



### 六甲の名花「<sup>まぼろし</sup>幻の花」シチダンカって知ってる？

シチダンカは「幻の花」「幻のアジサイ」といわれています。その理由は、シーボルトが江戸時代にヨーロッパで「日本植物誌」にて紹介<sup>しょうかい</sup>して以来、だれもその実物を見たことがなかったからです。しかし、昭和34年（1959年）に六甲ケーブルの西側で再発見されました。それは、シーボルトが紹介して以来、約130年ぶりのことでした。

シチダンカは、森林植物園で栽培<sup>さいばい</sup>されていて、6月中旬<sup>ちゅうじゆん</sup>～下旬<sup>げじゆん</sup>にかけて見ごろをむかえます。



シチダンカ

(写真提供: 兵庫県立人と自然の博物館)

生田川の水辺では、1年を通して四季折々の草花<sup>おりおり</sup>を見ることができます。

春



オランダガラシ

夏



センニンソウ

秋



ミゾソバ



ツルヨシ



ジュズダマ



カワラヨモギ

六甲山地では、1年を通して四季折々の草花を<sup>おりおり</sup>見ることができます。

春

出典：神戸・六甲山系の森林 <http://www.rokkosan-shizen.jp/>



タムシバ



シハイスミレ



シロバナウンゼンツツジ



スズシロソウ

初夏



ガmazumi



ホタルブクロ



ヤマアジサイ



ジャケツイバラ

夏



ナツツバキ



フサフジウツギ



ダイコンソウ



アキカラマツ

(※毒性があるため注意してください)

初秋



ツリガネニンジン



ポタンズル



アキノタムラソウ



シラヤマギク

秋



シマカンギク



イナカギク



ミツバベンケイソウ



ヤクシソウ



四季折々の草花を観察してみよう！！

## 2-1-2. 生田川周辺の生き物たち



六甲山地にはどんな生き物がいるのかな？

### ほ乳類

六甲山地では、ニホンイノシシ、アカネズミがほぼ全域で確認されています。



ニホンイノシシ



アカネズミ



ノウサギ

イノシシがふえた最大の理由は、六甲山地の緑が回復し、どんぐりの実る木が多く育ったためといわれています。

その他の生息するほ乳類<sup>にゅうるい</sup>

- ・イタチ
- ・タヌキ

- ・ニホンリス
- ・キツネ

…など

### 鳥

六甲山地では、130種を超える鳥類が確認されています。



ヤマガラ



イカル



キビタキ

その他の生息する鳥

- ・コゲラ
- ・ヤブサメ

- ・セグロセキレイ
- ・コジュケイ

- ・ヒヨドリ
- ・オオルリ

…など

### 両生類

六甲山地では、ニホンヤモリ、モリアオガエル、ニホンアカガエルなどが確認されています。



ニホンヤモリ



モリアオガエル



ニホンアカガエル

昆虫

六甲山地では191科435種の昆虫が確認されています。



キアゲハ



キマダラセセリ



ミヤマカワトンボ

その他の生息する昆虫

- ・セマダラコガネ
- ・ムカデ

- ・コフキコガネ
- ・ツماغロヒョウモン

- ・オトシブミ

・・・など

魚

アマゴ、カワムツ、オイカワ、カワヨシノボリなどが生息しています。



アマゴ



カワムツ



オイカワ



六甲山地には、どんな貴重な生き物がいるのかな？

六甲山地には、スミスネズミやモリアオガエル、ギュリキマイマイなどの貴重な生き物がいます。

スミスネズミ

イギリス人のリチャード・G・スミスが、明治37年（1904年）に六甲山地で新種の野ネズミを発見したことから、スミスネズミと命名されました。

モリアオガエル

森に住む日本にしかないカエルです。産卵に特徴があり、水面に突き出した木の枝に白い泡に包んで卵を産みます。ふ化したオタマジャクシは、下の水面に落ちて水中で育ちます。

ギュリキマイマイ

六甲山地を代表するカタツムリの1つで、最大級のものです。特に有馬・摩耶山のものが大きく、最大で約5cmのものも確認されています。



スミスネズミ

(写真提供: 兵庫県立人と自然の博物館)



モリアオガエルの卵の塊



ギュリキマイマイ

(写真提供: 兵庫県立人と自然の博物館)



六甲山地の貴重な生き物をみんなで守ろう！！そのためには、どうしたらいいの？

## 2-1-3. 六甲の水



マップ⇒

2

7

8

六甲の水は「おいしい水」の代名詞として全国に知られています。

神戸市は古くから港町として栄えており、幕末の開港以降は多くの船が神戸港に寄り、船に水を積み込んだといわれています。この水は、コウベウォーターと呼ばれ、世界の船乗りに愛されてきました。



「コウベウォーター」は、司馬遼太郎の本にも出てくるんだよ！

“その昔、外国の船乗りたちは、赤道を越えても腐らずおいしさも変わらない「布引の水」を「コウベウォーターは世界一の名水」と喜んだ”という話が、司馬遼太郎の『街道をゆく』で紹介されています。



コウベウォーターは、どこでくまれていたのか知ってる？

コウベウォーターは、雌滝の横にあるドーム型の取水塔で水がくみ上げられ、砂子橋の配水管を通して、浄水場に送られていました。

現在でも、取水塔でくみ上げられた水は、配水管を通り奥平野浄水場へ送られています。

また、コウベウォーターは、布引貯水池からも取られていました。



雌滝取水えん堤及び取水施設



奥平野浄水場



砂子橋



「コウベウォーター」をくみ上げている取水塔を見に行ってみよう！！

## 2-1-4. 六甲山地の「道」(登山道・散策路)



マップ⇒

2

4

18

1

六甲山地には、再度山などの修行の場へ続く大師道、居留地に住む外国人と関わりの深いトゥエンティクロスなどの道があり、現在は、登山道・散策路として利用されています。



大師道



旧摩耶道



トゥエンティクロス



## トゥエンティクロスってどういう意味なの？

神戸市立森林植物園東門から市ヶ原までの区間は、トゥエンティクロスと呼ばれています。沢を左へ右へと20回(トゥエンティ)も渡る(クロスする)ことからその名前が付けられました。



登山する時の服装と準備するものを確認して、沢を20回渡るか数えながら、トゥエンティクロスを実際に歩いてみよう！！



登山やハイキングをする時には、注意しなくちゃならないことがあるんだよ！

準備  
する  
もの

**服装**

動きやすい服装で、はきなれた運動靴や登山靴をはきましょう！

**準備するもの**

- ・地図（必需品）      ・リュックサック      ・雨具（カッパ）      ・水
- ・おむすびやパンなどの食料      ・あめやチョコレートなどの行動食
- ・方位磁針（コンパス）      ・筆記用具      ・カメラ      ...など。



ヤマカガシ

注意  
する  
こと

山で火を使わない！      ゴミは持ち帰る！      野生動物にえさをやらない！

とっていいのは写真だけ、草花などは採取しないで

観察しましょう！

マムシ、ヤマカガシ、スズメバチなどに出会ったら要注意！



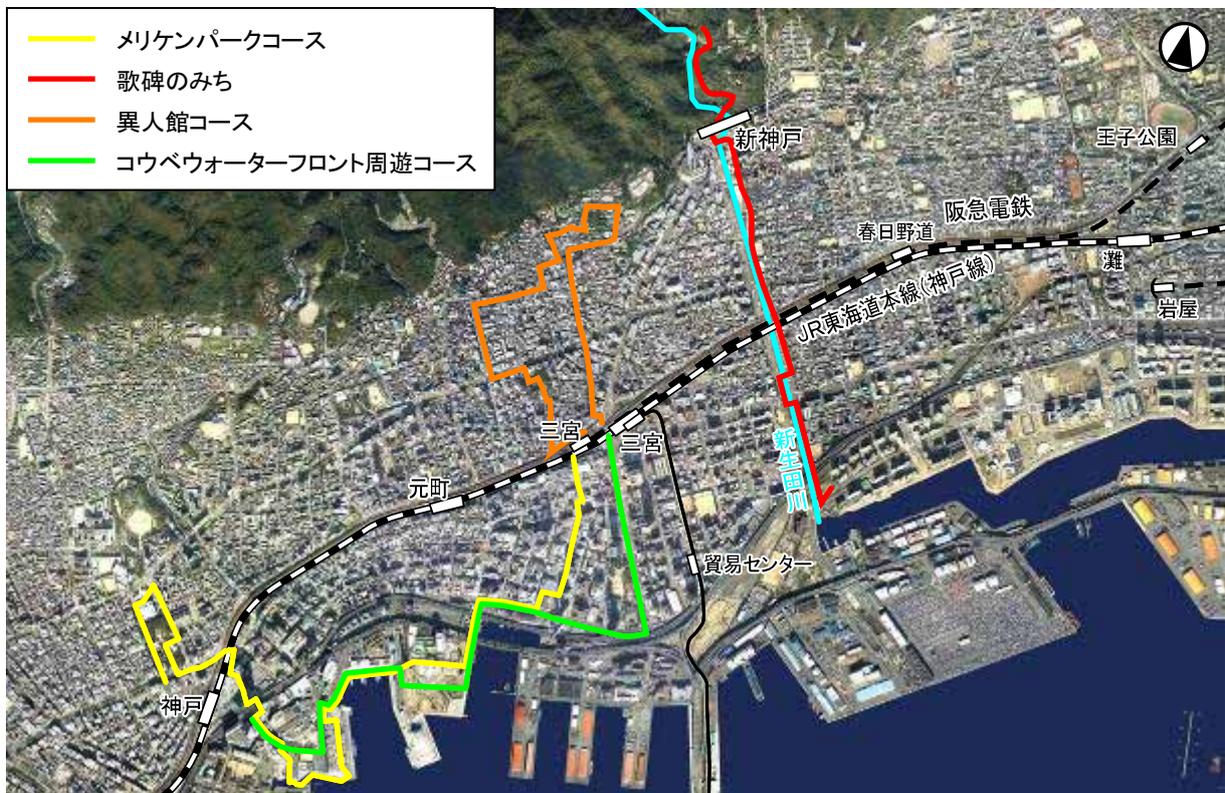
マムシ



スズメバチ



登山道だけでなく、私たちの暮らす街の中にも、いろんな道があるんだよ！



街なかにあるいろんな道を巡って、街の不思議を探してみよう！！

## 2-2. 私たちの街の暮らしの歴史

生田の地名は奈良時代の『日本書紀』に、生田川の名前は平安時代の『大和物語』にも登場するなど古い歴史を持っています。川の流れる場所は、現在の場所へと移り変わっていますが、過去から今日に至るまで、その流れを絶やすことなく、私たちの暮らしや街の発展を見続けています。

私たちの街は、神戸開港により、国内外から多くの人や物が集まり、交流を積み重ね、開放的でハイカラな神戸文化を築きあげてきました。私たちが暮らす新生田川周辺には、昔からの人々の暮らしや街の発展などの様子を見て・感じて・学べるものがたくさんあります。



神戸の玄関口 神戸港

## 2-2-1. 歴史に名を残す「生田の森」



マップ⇒

7

生田神社境内には、楠でおおわれた「生田の森」があります。昔は、旧生田川付近まで広がる大きな森でした。

この森は平安時代から有名な場所です。清少納言の『枕草子』にも登場するほか、貴族もこの森を訪れ、「秋かぜに又こそとはめ津の国の生田の森の春のあけぼの（順徳上皇）」など、多くの和歌が詠まれています。

さらに、「生田の森」は、寿永2年（1183年）の源平合戦や延元元年（1336年）の湊川合戦、天正8年（1580年）の花熊合戦など、何度か合戦の舞台になりました。

その後、この神社付近は、開港にともない神戸の中心地として栄えていきました。現在では周辺にはビルが建ち並び、生田の森の面積は小さくなってしまいましたが、都心部にある貴重な森として大切にされています。



生田神社



生田の森



## 生田神社の神さまは、なぜ松がきらいなのかな？

生田神社境内には、1本の松もありません。生田神社では、正月に門松を立てず、代わりに杉盛りをかざ飾ります。

これは、生田神社の神さまが砂子山（布引）の上に祀られていた昔、土砂災害で社殿がこわされ、神さまが流されそうになったときに、一面に茂らせていた松がまったく役に立たなかったことで、松をきらいになったという伝説が残っているからです。



生田神社の杉盛り



「生田の森」には、本当に松が一本もないのか調べてみよう！！

## 2-2-2. 西洋文化の玄関口 神戸港



マップ⇒

8

9

3

神戸港は、<sup>けいおう</sup>慶応3年（1868年）に外国の船が利用できる港として開かれました。その後、神戸は「西洋文化の窓口」として時代の<sup>せんたん</sup>先端を歩み、日本を代表する国際的な港町として発展してきました。

開港により、神戸には外国人が住んだり、仕事をする街が必要となり、居留地が造られました。

居留地には、ヨーロッパの近代都市計画を参考にして、整った西洋風の街が造られました。この街なみは、当時の英字新聞“ The Far East ”に、「東洋における居留地として最も良く設計された美しい街である」と高く評価され、現在もその<sup>ふんいき</sup>雰囲気を残しています。



旧居留地3番館海岸ビル



旧居留地5番館商船三井ビル



旧居留地15番館



## 神戸事件って知ってる？三宮神社の前で起こった事件なんだよ！

慶応4年（1868年）、備前藩<sup>はん</sup>（岡山）の隊列が西国街道<sup>さいごく</sup>を西に向い、三宮神社の前にさしかかったところで、外国の水兵数人が隊列を横切ろうとしました。それを止めようとした備前藩の隊員が水兵に切りつけたことが国際事件となりました。これを「神戸事件」といいます。

この後、一時神戸は、居留地の安全確保<sup>せんりょう</sup>を理由に外国に占領されてしまいました。



三宮神社



旧居留地の道は、平城京や平安京のように碁盤の目になっているよ！！  
歩いて確認してみよう！！



いじんかんがい きよりゆうち  
北野異人館街は、居留地に住んでいた外国人がつくったんだよ！

北野異人館街ができたのは、居留地の外国人が山の手に住むようになったのが始まりです。

けいおう  
慶応3年（1868年）、神戸が開港され、外国人は居留地に住むことになりました。しかし、居留地内の住宅不足のために、政府は居留地以外にも住むことを認めました。

やがて、居留地内に住んでいた外国人も、山の手に家を造り始め、明治20年代（1887年ごろ）には西洋風の家が建ちならぶようになりました。



もえぎ  
萌黄の館



風見鶏の館



なんきんまち  
南京町は、中国人がつくった街なんだよ！

当初外国商人は中国から来ることが多く、通訳などとして多くの中国人もやって来ました。その中国人達は居留地の西側に多く住み、神戸のチャイナタウン「南京町」ができました。



南京町の様子



日本初のジャズバンドが神戸で誕生したんだよ！

神戸は、開港以来世界に開かれた街として、ファッションや食文化、音楽などの多彩な文化を受け入れてきました。

そうした中で、日本初のジャズバンド「ラッシング・スターズ」が神戸で誕生しました。



ジャズ発祥の地  
(北野町広場)



西洋文化と中国文化、2つの文化を体験しに行ってみよう！！

## 2-2-3. 神戸港とともに発展した産業



マップ⇒

8

5

神戸では様々な産業が始まり、そのうちのいくつかは、国内有数の製造拠点きよてんとなっています。

神戸港は、約130余りの国や地域、500余りの港を結ぶ国際港で、ポートアイランドや六甲アイランドを中心に、大型コンテナターミナルが稼働かどうする日本の海上物流拠点となっています。また、鉄鋼業てつこうぎょうや造船業ぞうせんぎょうも栄え、日本を代表する工業地帯にもなっています。



神戸港では、世界中の船が造られているんだよ！

日本の造船業の歴史は古く、島国である日本は海外との交流を進めて行く中で、造船の技術を発展させてきました。

神戸には日本を代表する造船会社があり、船だけでなく潜水艦せんすいかんなどの特殊な船とくしゆも造っています。



神戸を代表する造船業地帯



ポートアイランドには「キリン」がいるんだよ！

ポートアイランドには、通称「キリン」と呼ばれる高さ100m以上のガントリークレーンという巨大なクレーンがあります。

このクレーンは、日本で初めて神戸港に登場しました。



ポートアイランドの「キリン」



六甲山地から神戸港が一望できるんだよ！！

## 2-2-4. 芸術・文学の街



マップ⇒

13

14

15

芸術文化をこよなく愛する私たちの街には、美術館・記念館の他、文学者の足跡が数多くあります。ゆったりと街を散策し、芸術と文学を味わってみましょう。

	写 真	概 要	備 考
兵庫県立美術館		<ul style="list-style-type: none"> <li>愛称「芸術の館」</li> <li>前面の海に接するなぎさ公園と一体化するように設計され、建物も作品として楽しめる</li> <li>兵庫ゆかりの日本画や洋画、日本および海外の彫刻、現代美術作品など7,000点以上の作品を所蔵</li> </ul>	<p>開館時間 10:00～18:00 (入館は17:30まで) 特別展会期中の金曜日と土曜日は、10:00～20:00 (入館は19:30まで)</p> <p>休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日の火曜日) 年末年始(12月31日～1月1日)</p> <p>料金 大人 500円 65歳以上 250円 大学生 400円 高校生 250円 中学生以下 無料</p>
神戸市立博物館		<ul style="list-style-type: none"> <li>旧横浜正金銀行神戸支店の建物を改築し利用</li> <li>桜ヶ丘銅鐸などの考古学資料、南蛮美術などの美術資料、古地図資料などを所蔵</li> </ul>	<p>開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで) ただし特別展によって変更あり</p> <p>休館日 原則として月曜日 (国民の休日・振替休日のときは、翌日)</p> <p>年末年始</p> <p>料金 一般 200円 高大生 150円 小中生 100円 特別展が開催されていない時</p>
神戸海洋博物館		<ul style="list-style-type: none"> <li>神戸開港120周年を記念し、メリケンパークに開館</li> <li>海洋や船舶、港湾をテーマにした本格的な博物館</li> <li>「サンタマリア」(コロンブスがアメリカ大陸を発見した時の船)の復元などを展示</li> </ul>	<p>開館時間 10:00～17:00 (入館は16:30まで)</p> <p>休館日 月曜日 (月曜日が祝日の場合、翌日休館)</p> <p>年末年始</p> <p>料金 大人 500円 (高校生以上) 小・中学生 250円</p>

注意) 閉館時間など変わっている場合がありますので、直接確かめてください(平成25年(2013年)3月時点)

私たちの街には、有名な文学者が住んでいた「あかし」や街を舞台にした作品があります。

森鷗外<sup>もりおうがい</sup>は、明治・大正期を代表する作家です。

鷗外は明治43年（1910年）に、舞台などで演じるお芝居の台本として『生田川』を発表しました。この作品は『大和物語』<sup>やまものがたり</sup>にある悲しい恋の物語（44P参照）をもとに書かれています。



森鷗外  
(国立国会図書館ホームページより)

また、『怪談・耳なし芳一』<sup>かいだん</sup>の作者、小泉八雲<sup>こいずみやくも</sup>（ラフカディオ・ハーン）は、日本の文化や伝統を心から愛し、その作品を通じて、日本を広く世界に紹介した明治時代の偉大な作家です。

八雲は、かつて中央区に住んでいたことがあり、当時の住居跡に建つ中央区労働センターの玄関前には、神戸居住百周年を記念して建てられた碑があります。

イギリス人であった八雲は、この神戸で日本人の国籍<sup>こくせき</sup>を得て、日本人名をなめることにしました。



小泉八雲旧居跡



### 『火垂るの墓』<sup>ほたはか</sup>は神戸が舞台なんだよ！

『火垂るの墓』<sup>のさかあきゆき</sup>は、野坂昭如の書いた小説で、神戸市近郊が舞台となっています。

親を亡くした幼い兄妹が、第2次世界大戦の終戦前後の混乱の中を必死で生き抜こうとしますが、その思いもかなわず悲劇的な運命<sup>むか</sup>を迎えます。



戦災の様子(中央区)



『火垂るの墓』を読んで、街なかに残る作品の舞台に行ってみよう！！

## 2-2-5. 街の歴史を語る様々な「あかし」



マップ⇒

1 5 7 9 6



私たちの街には、街の歴史を物語る「あかし」が、数多くあるんだよ！  
 新生田川沿いを散策すると、タイムトラベルができるんだよ！

あなたの知っている場所に を付けましょう。

遺跡・寺社など	① 相楽園 <small>そうらくえん</small>	② 旧生田川址碑 <small>しひ</small>	③ 三宮神社	④ 生田神社
チェック				
遺跡・寺社など	⑤ 大龍寺	⑥ 関帝廟 <small>かんていびょう</small>	⑦ モダン寺	⑧ 神戸ムスリムモスク
チェック				
遺跡・寺社など	⑨ 兵庫城跡	⑩ 滝山城跡	⑪ 花隈城跡	
チェック				
記念碑（災害にまつわる）	⑫ 水害復興記念碑	⑬ 人と防災未来センター	⑭ 北向地藏尊	⑮ 神戸港震災メモリアルパーク （メリケンパーク）
チェック				

「災害にまつわる記念碑<sup>ひ</sup>」には、災害からの教訓や当時の人々の願いなどが背景にあり、後の時代に伝えようとした思いがあります。



人と防災未来センターでは、阪神・淡路大震災直後の街の様子や復興までの街の様子を学ぶことができるんだよ！

人と防災未来センターは、阪神・淡路大震災から得た貴重な教訓や命の大切さなどを世界に発信することを目的に設立されました。

センター内では、地震のすさまじさを映像と音響で感じたり、再現された震災直後の街なみを歩いたり、被災者から当時の様子を聞くことができます。

〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2  
tel.078-262-5050  
開館時間 9:30～17:30(入館は16:30まで)  
7～9月は9:30～18:00(入館は17:00まで)  
金・土曜日は9:30～19:00(入館は18:00まで)  
休館日 毎週月曜日(月曜日が祝日の場合は翌平日)  
年末年始の12月31日と1月1日  
ゴールデンウィーク期間中は無休



人と防災未来センター



神戸港震災メモリアルパークは、阪神・淡路大震災直後の様子がそのまま保存されているんだよ！

神戸港震災メモリアルパークは、神戸港のメリケンパークの一角にあります。

阪神・淡路大震災で、メリケンパークも大きな被害を受けました。地震のおそろしさや、港の復興の様子などを後の時代に伝えるため、岸壁の一部(約60m)を被災当時の状態で保存されています。

近くには、休憩所<sup>きゅうけい</sup>を兼ねた展示<sup>か</sup>スペースもあり、阪神・淡路大震災の記録写真パネルなど、当時の被害<sup>じょう</sup>状況を伝える資料<sup>きょう</sup>が展示されています。



神戸港震災メモリアルパーク

マップ⇒

6 17 7 8

歴史を物語るあかし	<p>15 処女塚の石碑 <small>せきひ</small></p> 	<p>16 取水施設と砂子橋 <small>しせつ いさご</small></p> 	<p>17 百龍嬉水 <small>ひやくりゅうきすい</small> (生田川公園)</p> 	<p>17 連翼亭 <small>れんよくてい</small> (生田川公園)</p> 
	チェック			
歴史を物語るあかし	<p>18 旧海軍操練所跡の碑 <small>きゅうかいぐんそうれんしよあと</small></p> 	<p>18 神戸電信発祥の地の碑</p> 	<p>19 海軍営の碑 (諏訪山公園)</p> 	<p>19 金星観測記念碑 (諏訪山公園)</p> 
	チェック			
歴史を物語るあかし	<p>20 日本近代洋服発祥の地 (東遊園地)</p> 	<p>20 ボウリング発祥の地 (東遊園地)</p> 	<p>21 網屋吉兵衛顕彰碑 <small>あみやきちべえけんしょうひ</small></p> 	<p>22 神戸移民船乗船記念碑 (メリケンパーク)</p> 
	チェック			



知らない場所は、家族と一緒に見に行ってみよう！！



生田川の名前は、『大和物語』の悲しい恋の物語に登場するんだよ！

『大和物語』の悲しい恋の物語とは・・・、

はるか昔、1人の美しい乙女おとめに2人の若者きゆうこんが求婚いしました。生田川の水鳥を弓矢いで射抜く勝負をするも決着がつかず、思い悩んだ乙女がとうとう生田川に身を投げ、2人の男も後を追って亡くなりました。若く儂い3人の亡骸なまがらを弔いとむら、建てられたのが3つの塚むとめづかです。真ん中を処女塚、その両側を求女塚と人は呼びます。

これはかなり古くからある悲しい恋の物語おとめづか（処女塚伝説）をもとに、平安時代にまとめられた『大和物語』の中の物語です。

この物語に登場する生田川沿いには、「処女塚伝承之地でんしょう」と書かれた石碑せきひが建てられ、はるか昔から語り継がれてきた、悲しい恋の物語の舞台としての生田川を伝えています。

また、明治時代に活躍した作家である森鷗外もり おうがいは、大和物語をもとに『生田川』を発表しています。



処女塚伝承之地の石碑

なお、この悲しい恋の物語は、奈良時代の万葉集に登場する歌人たちも歌にも詠まれているほか、灘区（西求女塚古墳）と東灘区（処女塚古墳、東求女塚古墳）の3つの古墳にまつわる悲しい恋の物語が古くから伝えられています



神戸には、日本で最初の海軍士官を養成する施設しせつがあったんだよ！

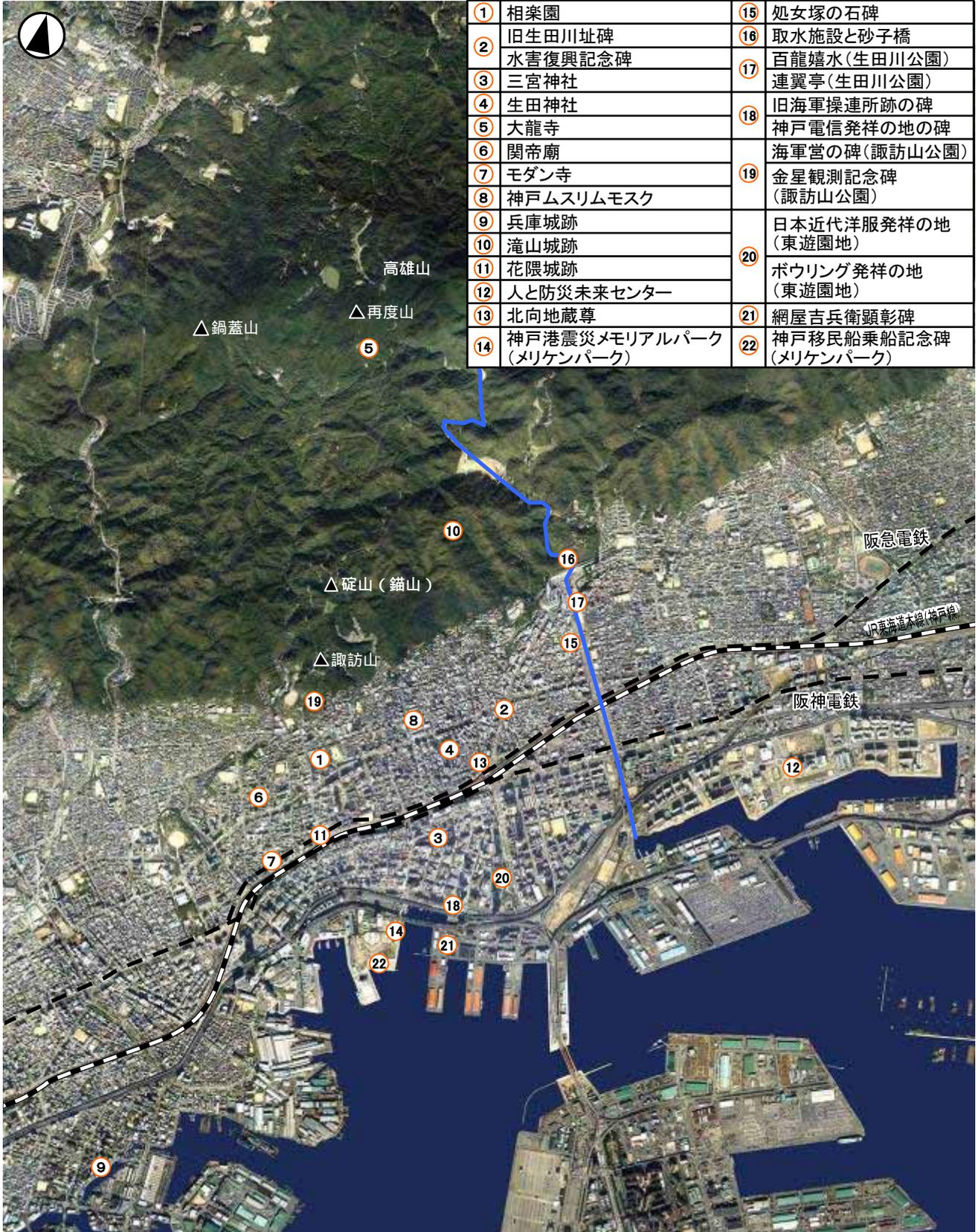
京橋交差点の南側に「史蹟旧海軍操練所跡しせき きゆうかいぐん そうれんしよあと」と記された錨型の碑しるが建っています。神戸開港前の元治元年（1864年）から元治2年（1865年）の間、この付近から神戸税関にかけて、勝海舟かつかいしゆうが築いた日本で最初の神戸海軍操練所がありました。

海軍操練所は、海軍兵学校・機関学校・造船所ぞうせんを備えた大規模なもので、坂本龍馬さかもと りょうま・陸奥宗光むつ むねみつなど、新しい時代を担う人々を世に送り出しました。



旧海軍操練所跡の碑

◆主な「あかし」位置図



## 2-3. 私たちの街の祭りや地域の活動

私たちの街は、源平<sup>げんぺい</sup>ロマンが息づく歴史の舞台<sup>ぶたい</sup>としての顔、日本を代表する海上物流の拠点<sup>きょてん</sup>としての顔、古くから西洋文化の玄関口としての顔など、様々な街の顔をもっています。

また、街を流れる新生田川沿いは、春には桜が咲きほこり、夏には新緑に囲まれ、市民の憩い<sup>いこ</sup>の場となっています。周辺では、港神戸<sup>しょうちゅう</sup>を象徴する祭りや震災からの復興を願う行事などが行われています。

私たちの街では、新生田川や六甲山地などの自然、さらに伝統文化を守り・伝え・育てていく様々な活動が行われています。



神戸まつり

### 2-3-1. 市民がつくり育てる神戸の祭り



私たちの街には、神戸を代表する祭りとなっている「神戸まつり」や「神戸ルミナリエ」があります。これらは、市民の手によって作り、育てられ、定着したものです。

毎年5月に開かれる「神戸まつり」は、昭和46年（1971年）に市民参加型の祭りとして誕生し、毎年、新しい行事をふやしながらか市民の祭りとして定着していきました。平成7年（1995年）の阪神・淡路大震災の際には中止されましたが、翌年には「祈り・感謝 - 生きる喜び」をテーマに復活し、参加者・市民・来場者が一緒になってつくる祭りをめざしています。

また、「神戸ルミナリエ」は、阪神・淡路大震災犠牲者の魂を鎮めるとともに、神戸の復興への夢と希望を託し、大震災の起こった平成7年（1995年）の12月から旧居留地周辺を中心に行われました。震災で打ちひしがれた神戸の街と市民に大きな感動と勇氣、希望を与えました。第1回終了直後から、市民や各界から継続開催を求める強い声が寄せられ、都市と市民の希望を象徴する神戸の冬の風物詩として定着しています。



#### 神戸まつりは、2つの祭りからできたんだよ！

「神戸まつり」のルーツは、昭和の初めごろまでさかのぼります。

ルーツの1つが「みなとの祭」です。日本では、大正末期から続いた不景気が昭和に入り、ますます深刻になりました。神戸市では、この不景気を振り払おうと、市民の祭りとして、昭和8年（1933年）から始まりました。

もう1つのルーツが「神戸カーニバル」です。昭和42年（1967年）の神戸開港100年祭の一つとして行われたもので、その後毎年5月に行われていました。

昭和46年（1971年）に2つの祭りは一つになって、「神戸まつり」として行われるようになり、港町神戸を象徴する祭りとなっています。



神戸まつり



神戸まつりは、毎年5月に行われているんだよ！見に行ってみよう！！

## 2-3-2. 「新生田川」での活動



生田川は、神戸の中心街のすぐ横を流れる都市河川（都市を流れる川）で、上流では<sup>ぬの</sup>布引貯水池や川沿いのハイキングコースが利用され、中流・下流では川遊びなどが行われ、市民の川として親しまれています。



花見(生田川公園)



水辺まつり(生田川公園)



川遊び



「布引・市ヶ原を美しくする会」って、何をしているの？

生田川の美化活動や<sup>こうほう</sup>広報活動など様々なことを行っています。

さくらまつり  
(4月)クリーン  
ハイキング

クリーン作戦



水辺の観察



家族や友達と参加してみよう！！

## 2-3-3. 様々なまちづくり活動



私たちの街には、どんなまちづくり活動があるのかな？

各団体のHP

### KOBE子どもエコクラブ

子どもたちが地域の中で行う環境学習活動や環境保全活動を応援する仕組みです。子どもたちのグループに大人が1人以上加わっていれば、誰でも活動することができます。

<http://www.city.kobe.lg.jp/life/recycle/education/ecoclub.html>



### 六甲山の自然を学ぼう会

六甲山やその周辺の地域の環境保全に関する事業を行い、自然を大切にすることを育て、豊かな環境の保全を目的に活動しています。

<http://www.rokkosan-shizen.com/>



### ドングリネット神戸

街の緑をふやすために、子どもからお年寄りまでの市民ひとりひとりが積極的に、楽しみながら参加できるしくみとして「ドングリ銀行神戸」を開いています。ドングリを拾って預けたり、苗木を育てたりして、街の緑づくりに参加できます。

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gallery/donguri/intro.html>



各団体のHP

六甲山自然案内人の会

六甲山<sup>およ</sup>及び周辺の地域で、定期的な自然観察会の他、六甲山ガイドハウス（六甲山自然保護センター分館）に常駐し、土・日・祝日に山の案内人として、ボランティアガイドを行っています。

<http://www.rokkosan.gotohp.jp/>



兵庫県立 人と自然の博物館

貴重な資料標本<sup>まひょう</sup>と研究を通して、自然・環境に関する生涯学習<sup>しょうがく</sup>に役立つ「人と自然の共生博物館」をめざし、積極的な活動を行っています。

<http://www.nat-museum.sanda.hyogo.jp/>



神戸市立森林植物園

六甲山地をはじめ日本の代表的な樹木<sup>じゅもく</sup>や世界各地の樹木、約1200種（うち外国産約500種）を原産地別に植栽<sup>しょくさい</sup>しています。ここでは、日本や世界の森めぐりができ、早春の花々や初夏の新緑、梅雨のアジサイ、晩秋<sup>ばんしゅう</sup>の紅葉<sup>もみじ</sup>、冬<sup>ふゆ</sup>の木立<sup>こだち</sup>（木々）と、四季折々の森の自然を楽しむことができます。

<http://www.kobe-park.or.jp/shinrin/>



（平成25年（2013年）3月時点）



みんなで、まちづくりの活動に参加してみよう！！